

(1) 出展社名 (伊藤忠テクノソリューションズ株式会社)

(2) 会場名 ( B ) 会場

(3) 発表時間帯 ( 16:00 ~ 16:30 )

(4) タイトル

コンプライアンス強化を支援する構造式による法規制チェックと化学物質管理  
～複数の導入企業のケースにみる対応範囲と手法

(5) サマリー

コンプライアンス強化に向けた化学物質の適正管理で、最新の法令に従い購入・保有化学物質が規制対象でないか把握するのは極めて重要です。化学構造式により確実な法規制チェックを支援する「RegSys」と試薬管理システム「RAKTIS」を軸にどのようにコンプライアンス強化できるかについて複数の導入企業の事例を挙げてご紹介します。

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017

～Chemical Substance Management Meeting 2017～

【会 期】2017年8月24日(木)・25日(金)の2日間 【時 間】9:30～17:30

【会 場】パシフィコ横浜 ホールC (横浜市西区みなとみらい1-1-1)

【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料1,000円(税込))

【主 催】株式会社化学工業日報社

【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、  
一般社団法人産業環境管理協会、独立行政法人製品評価技術基盤機構、  
中央労働災害防止協会、一般社団法人日本化学工業協会、  
一般社団法人日本化学品輸出入協会、一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、  
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50音順)